

## 2026 年舗装研究助成の採択結果について

北海道舗装事業協会舗装研究所

(一社)北海道舗装事業協会では、大学等の学生、及び、当協会会員企業に所属する若手技術者が行う舗装研究を奨励、促進するため、必要な費用の一部を助成し、これを通じて、舗装技術の向上と学生や若手技術者の研究意欲向上と育成を図ることを目的に、今年2月から舗装研究助成の公募を行い、道内外から6件の応募がありました。

北海道舗装事業協会舗装研究所では、舗装研究助成規程に基づき、2026年舗装研究助成委員会において申請書の審査を行いました。助成額は1件20万円以内、助成件数は2件程度と規定されていることから、審査結果に基づき、下記の通り3件を「採択」としましたので、お知らせいたします。

今後、舗装技術の向上に資する研究成果が期待されます。

### 2026年舗装研究助成採択結果（敬称略）

申請者氏名（所属）	研究課題	研究期間	助成金額
捧 良汰（北海道科学大学）	寒冷地アスファルト混合物における骨材性状が動的弾性係数(E*)に及ぼす影響に関する研究	2026年5月～ 2027年3月	20万円
紺野優莉（室蘭工業大学大学院）	気象再解析データを用いた積雪寒冷地型舗装損傷の時空間リスク分析	2026年4月～ 2027年3月	20万円
小武壮太（長岡技術科学大学大学院）＝ 研究代表者	積雪寒冷地における歩道舗装の走行安全性評価に向けた車いす振動スペクトログラム解析手法の構築	2026年4月～ 2027年3月	20万円